

平成22年度事業計画

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

1. 定期講演会の実施

在家者に対する仏教思想普及に関する定期講演会については、本年度は以下のような事業を実施する。

・会場 全国8カ所(東京都千代田区、大阪市北区、名古屋市中区、福岡市中央区、山口県防府市、宇部市、札幌市、仙台市)

・開催回数 72回

・来場見込(予定) 3,810名

事業費 13,027千円

・講演会諸経費 6,600

・給与手当ほか 6,427

定期講演会8会場の詳細は次のとおり。

①東京会場(原則として毎月第2及び第4土曜日午前10時から
東京都千代田区大手町一丁目・大手町ビル5階 513号室)

・開催回数 20回

・来場者見込 1,800名

・開催日

H22年 4/10・24、5/8・22、6/12、7/10・24、9/11・25、10/9・23、11/13・27、12/11、
H23年 1/8・22、2/12・26、3/12・26

・講師

石上善應(淑徳短期大学学長)、奈良康明(駒澤大学名誉教授)、金光寿郎(元NHK チーフディレクター)、菅原伸郎(東京医療保健大学教授)、高史明(作家)、田上太秀(駒澤大学名誉教授)、竹村牧男(東洋大学教授)、島蘭進(東京大学教授)、西田正法(曹洞宗明林寺住職)、近田昭夫(真宗大谷派顕真寺住職)、丘山新(東京大学・東洋文化研究所教授)、杉谷義純(上野寛永寺一山・円珠院住職)ほかの方々

②大阪会場(原則として毎月第4金曜日午後3時から

大阪市北区堂島一丁目・堂島アバンザ 14 階)

・開催回数 10 回

・来場者見込 600 名

・開催日

H22 年 4/23、5/28、6/25、7/23、9/24、10/22、11/26、H23 年 1/28、2/25、3/25

・講師

信楽峻麿(龍谷大学名誉教授)、水谷幸正(佛教大学名誉教授)、小林隆彰(比叡山延暦寺長臈)、中西智海(浄土真宗本願寺派勸学)、西村恵信(花園大学名誉教授)、山田法胤(法相宗薬師寺管主)ほかの方々

③名古屋会場(原則として毎月第3水曜日午後1時 30 分から

名古屋市中区丸の内三丁目・CRD丸の内ビル9階)

・開催回数 10 回

・来場者見込 450 名

・開催日

H22 年 4/21、5/19、6/16、7/21、9/15、10/20、11/17、H23 年 1/19、2/16、3/16

・講師

立川武蔵(愛知学院大学教授)、西川玄苔(曹洞宗宋吉寺東堂)、青山俊董(愛知専門尼僧堂堂長)、上沼雅龍(臨濟宗長福寺住職)、田代俊孝(同朋大学大学院教授)、松平實胤(犬山寂光院山主)、衣斐弘行(臨濟宗大泉寺住職)、林淳(愛知学院大学教授)ほかの方々

④福岡会場(原則として毎月第4金曜日午後3時から

福岡市中央区博多駅前・福岡センタービル 13 階)

・開催回数 10 回

・来場者見込 300 名

・開催日

H22 年 4/23、5/28、6/25、7/23、9/24、10/22、11/26、H23 年 1/28、2/25、3/25

・講師

小山一行(筑紫女学園大学教授)、田畑正久(龍谷大学教授)、菊川春暁(善光寺大勧進副住職)、菊城淳真(浄土真宗普賢寺住職)、平兮宗賢(臨濟宗乳峰寺住職)、村上大朗(浄土真宗光明寺前住職)、神原玄應(天台宗大興善寺住職)ほかの方々

⑤防府会場(原則として毎月第2水曜日午後1時 30 分から

山口県防府市・防府とくち JA 会館(ほか)

- ・開催回数 8 回
- ・来場者見込 240 名
- ・開催日
H22 年 4/14、5/12、6/9、7/14、9/8、10/13、11/10、H23 年 3/9
- ・講師
児玉識(元龍谷大学教授)、一万田良哲(浄土真宗福宝寺住職)、森江俊孝(曹洞宗天徳寺住職)、小林正純(曹洞宗極楽寺住職)ほかの方々

⑥宇部会場(原則として隔月第2金曜日午後1時30分から

山口県宇部市・宇部市文化会館(ほか)

- ・開催回数 5 回
- ・来場者見込 150 名
- ・開催日
H22 年 5/14、7/9、9/10、11/12、H23 年 3/11
- ・講師
松原徹心(曹洞宗光善寺住職)、波佐間正己(浄土真宗正隆寺前住職)、岩田啓靖(曹洞宗大寧寺住職)ほかの方々

⑦札幌会場(原則として隔月第3金曜日午後3時から

札幌市中央区大通西・ダヴィンチ札幌パークフロントビル4階)

- ・開催回数 5 回
- ・来場者見込 150 名
- ・開催日
H22 年 5/21、7/16、9/17、11/19、H23 年 3/18
- ・講師
藤島建樹(真宗大谷派札幌別院輪番)、金石晃陽(真宗大谷派光福寺住職)、藤井教公(北海道大学教授)、高畑俊孝(真言宗丸山寺住職)、梅庭昭寛(浄土宗帰厚院住職)ほかの方々

⑧仙台会場(原則として3か月毎第2金曜日午後2時から

仙台市青葉区・仙台橋本ビル9階)

- ・開催回数 4 回
- ・来場者見込 120 名
- ・開催日
H22 年 4/9、7/9、10/8、H23 年 1/14

・講師

華園聰麿(東北大学名誉教授)、丸田善明(岩手真宗会館館長)、佐々木邦世(中尊寺仏教文化研究所長)、高橋哲秋(曹洞宗観林寺住職)ほかの方々

(以上、敬称は略します。順不同。講師の方々は予定者を含みます。)

2. 行事の実施

在家者に対する仏教思想普及に関する行事については、本年度は以下の事業を実施する。

①在家仏教坐禅の会

平成22年9月頃(1泊2日)

会場:曹洞宗大本山總持寺(横浜市)

3. 出版物の刊行

在家者に対する仏教思想普及に関する出版物の刊行については、本年度は以下のような雑誌及び書籍を出版、販売する。

①月刊誌「在家佛教」

毎月1回発行、A5判 100 頁、定価 440 円

平成22年4月号(695号)から平成23年3月号(706号)まで

年間 62,400 部(1カ月 5,200 部)

②既存書籍

在家仏教協会創立50周年記念誌

『私には仏教がある』、『いのちゆたかに』

加藤辨三郎著作

『いのち尊し』、『一字の力』、『教行信証のことば』、『日日あらたに』、『佛教と私』、『念佛のおすすめ』

金子大榮選集・著作

『阿弥陀経講話・正信偈講話』、『観無量寿経講話』、『大無量寿経講話 上』、『大無量寿経講話・下』、『歎異抄領解・歎異抄聞思録・上』、『歎異抄聞思録・下』、

『人・佛』、『ありがたさについて』、『雑想観』、『念佛と人生』、『凡夫のさとり』、『光輪鈔』

写真と文集 『ブツダの道』

事業費	34,696 千円
・印刷費	10,300
・原稿料	3,200
・速記料	1,010
・発送・通信費	3,527
・給与手当ほか	16,659

4. その他目的を達するために必要な事業

①海外の仏教徒との交流を深め、雑誌及び図書の交換

中国仏教協会ほか 14 団体に『在家佛教』誌を贈呈

・通信費 30 千円

②『在家佛教』誌の寄贈

国公立図書館・大学図書館ならびに刑務所へ雑誌を寄贈

会員紹介による見本誌の贈呈

原稿執筆者への雑誌の寄贈

・通信費 500 千円

③仏教良書の推薦紹介

④過去の月刊誌掲載文(講演録、連載など)の整理・管理及び出版

⑤協会の広告宣伝

『在家佛教』誌の一般雑誌への広告掲載

・広告宣伝費 1,000 千円

⑥インターネットホームページの内容の充実